

ハコスカGT-Rと510ブルーバードにクルーズLEDバルブのH4を装着。GT-Rが5000K、510が3000K。好みの光色を選べるのがうれしい。どちらも明るさは抜群!

H4 / 5000K



HID風の白っぽい光

H4 / 5000Kは今のHID風の明かり。右下の純正シールドビームと比べると、色味の違いは歴然だ。明るさについても段違いで、LEDバルブの効果も十分に確認できた。取り付けは、バルブ交換が可能なKOITOのハロゲンヘッドランプを用意し、クルーズのLEDバルブを取り付けた。機能的にはポン付けができたが、スペース的にはギリギリ。筐体差があるため、バルブ後方が干渉する恐れもある。作業に自信がなければプロショップに任せるのがベスト。



H4 / 3000K



旧車のシールドビーム風の光

旧車らしい電球色が好みなら、3000Kがオススメ。シールドビーム風のクラシックな色合いが楽しめる。それでいて圧倒的な明るさを確保しているから、もはや選ぶ手はない。右の写真を見れば分かる通り、クルーズのLEDバルブはユニットが非常にコンパクトな設計。たとえばH4 Hi/Loタイプの場合、取り付け金具から車体側に出るバルブの長さは41.05mmしかない。だからスペース的に制約がある旧車にも対応できる。もちろん、車検対応なのもポイント。



**HIDと同等の明るさを実現し
旧車にもボルトオン装着できるLEDバルブ**

2 クルーズLEDバルブ

真夜中のドライブで、薄暗い明かりのシールドビームで走るのは怖いもの。それも旧車の妙味といえはそれまでだが、安全にかかわる部分なだけに、できることならアップデートしておきたい。今回クルーズアップするのは、「クルーズLEDバルブ」。その明るさや色味をチェックすべく、ハコスカとブルーバードで実装着テストを行なった。

TEXT : DAISUKE ISHIKAWA / 石川大輔 PHOTO : AKIO HIRANO / 平野 隼
COOPERATION : HEARTNET / ハートネット
TEL0466-86-7751 <http://www.heartnet.info/>



H4 Hi/Lo切り替えが2万5000円。シングルバルブは2万3000円。発光色はイエローと3000/5000/6000Kの4タイプがラインナップ。ハイビームインジケータ点灯キット付属。

現在、新型車にLEDヘッドライト採用の波が押し寄せている。理由は、消費電力が少なく明るい。そして寿命も長いことと、いいこと尽くしであるためだ。アフターパーツ業界にもその波は押し寄せており、市場にはいろいろなLEDバルブが出回っている。ところが、旧車の代表格であるハコスカへの取り付けは、スペースの関係で困難とされていた。というのも、高熱を持ちやすいLEDバルブは、ファイン機構であるのが一般的。そのためバルブ本体が長くなる傾向にある。ハコスカなどの旧車は、ライトの表面、バックスペースが限られているためLEDユニットを取り付けるのが難しいのだ。この難題を解消したのが「クルーズLEDバルブ」だ。独自のヒートパイプ構造により、高熱に対応しつつ省スペース設計を実現したこのLEDは、幅広い車種への取り付けが可能となっている。H4 Hi/Lo切り替えタイプなら、台座裏の寸法はハロゲン球とほぼ同一というから驚きだ。

明るさは一般的なハロゲンが1000ルーメンに対し、クルーズLEDは2200〜2800ルーメンと、約2〜3倍の高い照射能力を誇る。発光色についてもイマドキ感のある白っぽい光(5000K)から、昔ながらの黄色っぽい電球色(3000K)を設定。自分の好みに合わせてヘッドライトのカラーを選ぶことができるわけだ。また見逃せないのが、消費電力の少なさ。一般的なハロゲン球の消費電力が55Wなのに対し、クルーズLEDは22Wと半分以下となる。オルタネーターの発電能力が低く、バッテリー上がりにも悩まされがちな旧車にとって、まさに救世主となるのは間違いない。

TRY IT OUT
ハコスカのロービームに装着



ハロゲン球用のヘッドライトを用意。まずはリフレクターの裏側にLEDバルブに付属する台座(カラー)を載せる。



台座をハマ込んだ後、雨水の浸入を防ぐために装着されている純正ブーツを被せる。装着しないと、雨水などでショートするリスクがある。



LEDバルブを差し込み、カチッとロックできればOK。次は配線処理。LEDバルブのコネクターを、車体側のコネクターに差し込むだけ。



クリアランスはギリギリだったが、無事に車体側に固定でき、作業は完了。ちなみに、ハコスカではIPFのライトに取り付けた実績があるようだ。



次は配線処理。といっても、LEDバルブのコネクターを、車体側のコネクターに差し込むだけの手軽さ。あとは、車体側に固定できるかどうか?

One Invention
RS START
〒356-0002
埼玉県ふじみ野市清見3-1-20
TEL049-262-2648
<http://www.rsstart.com/>



今回、作業をお願いしたのは、ハコスカやS30Zをはじめ数多くの旧車を手がけている老舗ショップの「RS START」。クルーズLEDバルブの取り付け実績もあり、データも確認済み。最適なアドバイスをしてくれる。